



日本遺産認定

倉敷市の「一輪の綿花から始まる倉敷物語
～和と洋が織りなす繊維のまち～」が、
日本遺産に認定され、倉敷屏風祭が構成
文化財の一つになっています。

倉

敷

屏

風

祭

わが家のおひろめ祭

その昔阿智神社の祭礼は、別名で屏風祭とも呼ばれていました。
町内各家が、通りに面した格子戸を外し、屏風を飾り、
花を生けて人々をもてなしたといわれます。

人々との心のふれあいや語らいを楽しんだ良き昔の思い出をたどり、
その伝統を現代に生かすべく「倉敷屏風祭」を開催しています。
今年度も、往時の町並みの姿を色濃く残す、本町から東町にかけての

町家約25軒で屏風や各家の家宝の品々が飾られますので
秋の祭礼とあわせてこの機会に各家々の心づくしの
「おひろめ祭」をお楽しみください。



■期日
平成29年 10月14日(土)・15日(日)

両日とも10:00～17:00まで
(阿智神社秋季例大祭にあわせて実施)

■開催地域
倉敷市本町、東町地区
美観地区界限

■主催
倉敷屏風祭実行委員会
tel.086-424-2111 (倉敷商工会議所内)

【本町・東町通り】【アイビススクエア西側道路】一般車両通行止
車両通行禁止区域 10月14日(土)・15日(日)
屏風祭展示会場 両日とも10:00～17:00まで

※このチラシは再生紙を使用しています。 ※周辺には有料駐車場もございますが、当日は大変混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。